令和８年度日本大学松戸歯学部同窓会地方講演会

これからの多職種連携について
～ key person としての歯科医療者の役割とは ～

歯科医療は，医療と福祉をつなぐ生活支援を軸とした医療である。近年，口腔の健康が各人のQOL（Quality of Life）の向上に寄与することが理解されてきた。さらに，要介護においてはQOD（Quality of Death）の観点からも重要であるという多くの臨床報告がなされ，メディアでも注目を集めている。その中で，要介護者への歯科治療や摂食嚥下リハビリテーションによる効果が認知されるにつれ，歯科医療者が要介護者に関わる機会が増加してきた。その結果，多くの他職種との連携・協働の必要性がおのずと生まれ，「多職種連携」という概念が広く浸透してきた。多職種連携は，個々の患者を対象とする場合はもちろん，生活地域で健康支援をする場合であっても大きな意味をなす。そこで今回は，一般開業医，歯科衛生士，大学所属の歯科医療者が実践してきた多職種連携の事例を基に，改めて歯科医療者の役割を考え，これからの多職種連携について考えてみたい。

日　　時：令和８年10月25日（日）　　13:30～　（受付開始: 13:00）
　　13:35～ 荒木　誠先生（日大37回卒、松戸市　あらき歯科開業）
　　13:50～山口朱見先生（歯科衛生士、医療法人財団千葉健愛会あおぞら診療所）
　　14:10～遠藤眞美先生（松戸25期卒、松戸歯学部 障害者歯科学講座 准教授）
場　　所：日本大学松戸歯学部　50周年記念講堂
受 講 料：無料
申込方法：FAX 047-701-8806または
　　Googleフォーム(https://forms.gle/TPRY65tU5aBJBoc19)
申込期限：令和８年10月19日（月）
　＊貴院スタッフの方も参加可能です。
　＊懇親会は予定しておりません。

申込用googleフォーム

≪地方講演会申込書≫

◎地方講演会に参加します。

お名前（漢字・ふりがな）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出身大学：松戸歯学部　　期・歯学部　　回・その他（　　大学卒）

メースアドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【問い合わせ先：かみの歯科クリニック 神野良一】

TEL 047-701-8806　FAX 047-701-8806　E-mail kaminoyoshikazu960314@yahoo.co.jp